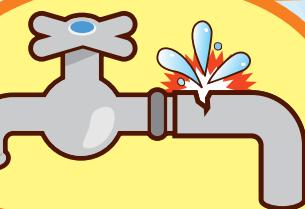


ご自宅の水道管の 凍結



仙台市水道局
キャラクター
ウォッターキュン

- 注意!** 水道管が
凍りやすくなるのは…
- 最低気温が
-4°C以下 になるとき
 - 留守にしてしばらく水道を
使用しないとき



災害に備えて水の確保を!

飲料水は、1人1日3リットル!

人が1日に最低限必要とする水分は、約3リットルといわれています。災害に備えて、1週間分の飲料水を備蓄しましょう！



3l

水の確保で
いざという時に安心
×人数 ×1週間分

生活用水の確保も大切です！

災害時、洗濯やトイレの水が不足することもあります。



お風呂の残り湯はすぐ捨てずに
ためておこう！
水道水をポリ容器に
入れておこう！



※幼児等の浴槽への転落
事故にご注意ください。

確認しましょう！凍結防止対策

1 水抜栓の使用方法

水抜栓で水を抜く

水抜栓の場所を確認

まずは水抜栓の場所を確認しましょう。水抜栓には、ハンドル式(屋内操作型・屋外操作型)と電動式(自動・手動型)があります。

水抜栓を閉める

蛇口を開けた状態で水抜栓を閉め、水が止まるかどうかを確認しましょう。水道管内に空気が入り水が抜けます。



ハンドルは回転が止まる位置までしっかりと！！

※途中で止めたままにすると、水漏れの原因となります。
(1回転以上回ります。)



- 自動型の電動水抜栓は外気温により動作し水抜きします。しかしながら停電等により作動し、水が止まることがあります。その場合は操作盤のスイッチを入れ直すか、屋外の水抜栓を開栓すると復旧します。
- 水抜栓はいろいろな種類・設置場所があり、このイラストは一例です。
- 水抜栓の使用方法は、水道局ホームページからも確認できます。

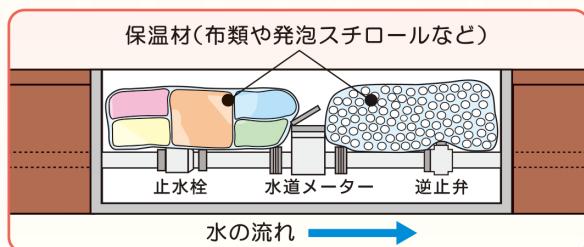
水を使用するときは

水抜栓を開ける

再び水を使用するときは、蛇口をいったん閉めてから水抜栓を開けます。蛇口を開けると、ブッシュという空気が抜ける音とともに水が出ます。

2 屋外水栓やメーターの保溫

● メーターの保溫



●金属製メーターBOXの中に、発泡スチロールなどの保温材を入れましょう。

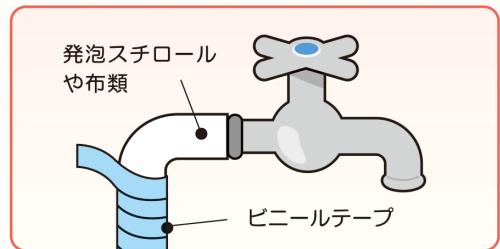
●樹脂製メーターBOX(水色のフタ)は凍結対策品です。凍結が心配なときは保温材を入れましょう。

●ご希望の方に、メーター保温材の配布を無料で行っています。

配布場所：水道局（本庁舎1階案内）、市役所料金センター（市役所1階）、北料金センター（泉区役所東庁舎3階）

● 屋外水栓の保溫

むき出しになっている水道管は、発泡スチロール製などの保温材で保溫してください。また、水道管用の保温ヒーターを利用する方法も有効です。



もし凍結してしまったら……

水道管の中の水を凍らせたままにしておくと、管の破裂につながることがあります。

水道管が凍結・破裂した場合は、下記の「仙台市水道修繕受付センター」までご相談ください。

凍ってしまった蛇口の解氷方法や、解氷作業・修繕工事のできる「仙台市指定給水装置工事業者※」を紹介します。集合住宅にお住まいの方は、管理会社へご連絡ください。

※下記ホームページからもご覧いただけます。

お問い合わせ先はこちら

仙台市水道修繕受付センター

TEL.022-304-3299

FAX.022-304-3318 工事等にかかる費用はお客様のご負担となります。

仙台市水道局

水道局ホームページアドレス
<http://www.suidou.city.sendai.jp/>

24時間受付
年中無休

仙台市水道局

検索



再生 使用
このチラシはリサイクルできます。
「難がみ」として分別しましょう。